

2023年度 2歳児年間カリキュラム

2歳児の発達の特徴

排泄	食事	睡眠	衣服の着脱	清潔	運動機能	表現活動	人とのかかわり	言葉	上位概念
膀胱に尿がたまったり、直腸に便がおりてきたりした不快感がわかり排泄した時の気持ちよさを完全に知ることができるようになる。	手指の巧緻性、目と手の協応性などの発達が進み、スプーンやフォークなどを使って食べるようになる。	睡眠、覚醒の周期をつかさどる生体リズムが付きやすい時期。	保育者に援助されながら、パンツ、帽子、靴など簡単なものをみにつけられるようになる。	清潔に必要なことを、保育者に手伝ってもらいながら自分でしようとする。	歩行を習熟し、走る事ができるようになったり、腰を落として身構えて跳んだりすることができるようになる。	横に手を振って、線のなぐり描きをしていたのが、小さな丸を閉じるように描くようになる。	歩行を習熟し、自由に好きな場所へ移動できるようになり、子ども同士の関係ができてくる。	保育者や友だちの名前を覚えたり、自分から名前を言えるようになる。	言葉で表現できなくても周囲の人は「〇〇は？」と聞くと指差しで答える。
膀胱の括約筋が強くなり、尿が充満しても、少しの間がまんができるようになる。遊びに夢中で濡らす子どもも見られますが、尿意を感じたら言葉で保育者に知らせたり、促されてトイレで排泄できるようになり、気持ちよさを実感できるようになる。屋間は綿パンツで過ごせるようになり、夜寝るときもオムツ不要の子どもが多くなる。排泄後自分で拭こうとする姿が見られるようになる。	食行為の自立は、生きていく基礎であり、人間社会の文化に適応していく自信につながる大切なものですが、2歳後半になると日本の食具である「箸」を使おうとするようになり、箸が使えることにより、食事の楽しさが倍増するので、美しく持てる基礎を身に付けていく大切な時期である。食材の好き嫌いも出てくるが、好きなものから食べるようにする。	睡眠時間の目安は1日11～12時間、そのうち午睡は1～2時間。この時期は感覚や運動、情緒の発達、文化が急テンポで進むため、疲れやすく、活動エネルギーの回復蓄積のため睡眠が重要になる。成長ホルモンの分泌が参観な夜11時ごろノンレム睡眠が現れ熟睡し、朝決まった時間に目覚める習慣がつけやすい時期。	促されて、着ているもの自ら脱ごうとするが、うまくできず、助けられながら動かしているうちに、手足の動かし方がわかるようになる。スナップを引っ張って外すことができたことから興味を持ち始め、よく見て一つずつ外すようになる。パンツはたって履けるようになる。	自分から手を洗うようになる。食前は促されて手を洗い、食後はおしぼりで手を拭きぶくぶくうがいができるようになり、後半はガラガラうがいもできるようになる。清潔な衣類に着替えさせてもらうと、気持ちがよくなることかわかる。	歩行の機能がさらに発達し、でこぼこ道をバランスを取って転ばずに歩いたり、段差を跳んだりできるようになる。手の動きも巧みになり、左手でもったカップに右手でもったスコップで砂を入れ、手首をくると回してプリンを作れるようになる。この操作が身につくと共に、食事の時スプーンで上手に食べられるようになる。	言葉で表現し伝達できるようになる。それにとまって、手首や指先を使って小さな〇を描き、その中に点々を描いて命名したりするようになる。2歳児の発達の大きな特徴になる。音楽に興味を示し、知っている歌を部分的に歌ったり、音楽に合わせて体をゆらしたりするようになる。	2歳ごろから子どもの同士の関係も手をつないだり、追いかけてっこをしたりと積極的に関わるようになる。一方で同じ所で同じような遊びを平行して遊んでいても満足する社会的な遊びの始まりの段階でもある。また、相手の立場の理解不足からトラブルが起こりやすい時期でもある。	日常の挨拶が言えるようになり、人の挨拶にも答えられるようになる。自分のして欲しい事やしたい事、いしを言葉で伝えるようになり、言葉の意味が少しずつ分かり「これ何？」と物の名前に関心を持ち始めます。2語文を使う。	絵本を喜んでみるようになる。描かれている物一つずつ識別できるようになる。象徴機能が形成され、みたてや、つもり遊びが盛んになる。また、四角三角の弁別、方位の弁別が2歳後半くらいからわかるようになる。
何でも自分でするの					よいしょ、よいしょ 楽しいね		まねっこ 大好き	「～のつもり」 「～のふり」	
大人に手助けされながら食事・排泄。着替えなどを簡単な身の回りの事を自分でしようとする。「じぶんで」とよく言うようになる。					くぐる、またぐ走る、よじ登る、押すなど全身を使う動きを好み、手や指もより細かく使えるようになる。全身や指先を使う遊びを好むようになる。		周りの人の行動に興味を示し、盛んにまねるようになる。歌をまねるようになる。	自分がしたい事、相手にして欲しい事を言葉にするようになる。遊具を見立てて、見立て遊びを楽しみ、簡単なごっこ遊びができるようになる。	
経験させたい内容	具体的活動 おやつ・食事の前に「待ってね」ができるようになる。食事は座って食べられるようになる。		靴下・靴を自分で脱ぐことができるようになる。パジャマなどの着脱を進んでしようとする。	・ゴミを自分でゴミ箱に捨てる事ができるようになる。 ・手を1人で拭こうとする。 ・手を自分で洗える ・自分で遊んだものを大人と一緒に片付けしようとする。 ・顔を洗う、歯みがきを嫌がらない。 ・のりを指でのばして貼る事を嫌がらずにできるようになる。	・バギーなどをあまり使わず自分で歩こうとする。 ・ボールを1m位座って転がす転がす。 ・両足跳び(グー跳び)できる ・マットの上で横転(いもむしごころ)ができる。 ・はさみを正しく持ち、1回切りができる。 ・のりを指でのばして貼る事を嫌がらずにできるようになる。 ・折り紙をちぎる、丸めることができるようになる。	音楽に合わせて早く歩くゆっくり歩く、走る、止まるができるようになる。 平均台などの高さのある台を大人の手を持って登る、渡る降りる事ができる。鉄棒に10秒ぶら下がる事ができる。 簡単な手遊びを大人と一緒にすることができる。 渦巻の〇が描ける。 頭足人描けるようになる。 クレヨン、マーカー等好きな色を1色選んで使用することが多い時期。	・友だちに興味を持ち、隣に来て抵抗なく一緒に過ごせるようになる。	・遊びの中で必要な言葉やしぐさできる。(どうぞ、ちょうだい・ありがとう) ・名前・年齢など簡単な質問に答える事ができる。 ・名前を呼ばれ返事ができる。 ・相手の目をみて話す事、聞く事ができるようになる。 りんごと発した言葉を記憶して真似していう事ができる。	どっちにはいつているかゲームが理解し楽しむことができる。 1～3まで1つずつ数える事ができる。 2個が理解でき、5個位から取ることができ。 ・形の名称がわかるようになる。○△□ ・色の名称がわかる(青・赤・黄・緑・白・黒)など ・果物や乗り物など、身近な物の名称に興味を持つ。 自分の体の部分の名称がわかるようになる。 ・大小長短がわかるようになる。 ・位置(前・後・横上下)がわかるようになる。